

2026年 4月 5日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

骨粗鬆症治療継続を目指した地域連携システムの構築

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 伊藤梨佐

3. 研究の概要

2019年9月より骨粗鬆症治療リエゾンサービスチーム（以下、OLST）を発足し、骨粗鬆症治療導入率は向上しました。当院では地域連携パスシートを用いて転院後の治療経過の把握をしていますが、返書率が低く、かかりつけ医への情報提供不足も課題となっていました。そこで、退院後の治療継続を目的に2024年9月より「骨折予防外来」を開設しました。本研究は、骨折予防外来開設後の継続的な二次性骨折予防介入の成果を評価することを目的とした後方指摘な研究です。評価項目は、骨折予防外来の受診率、外来受診時の骨粗鬆症治療継続・変更状況、および二次性骨折予防継続管理料3の算定率とします。過去の処方歴やカルテ記録などを用いた情報収集のため、対象患者さんに新たな侵襲が加わることはありません。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん：

2025年9月～2025年12月に大腿骨近位部骨折で入院した患者さんのうち、骨折予防外来の予約がある患者さん

② 使用する試料等

カルテ情報：患者情報（性別、年齢等）処方歴、医師記録（プログレスノート等）、指示簿指示、OLSTカンファレンスシート

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 伊藤梨佐

電話：0567-65-2511（代表）